

8月の園だより



毎日暑い日が続いています。日に当たって過ごす時間、涼しい部屋で過ごす時間。それぞれを上手に取り入れながら過ごしています。心も体もまたひとり成長できるように今月も様々な経験をしていきたいと思います。また子ども達は、毎日の暑さをものともせずに夢中になって遊んでいますので、園では子ども達一人一人の体調に気を付けながら休息・水分補給を心がけています。夏場は予想以上に体力を消耗してしまいますので、ご家庭でも規則正しい生活をよろしくお願ひします。



8月の行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 プール	2
3	4	5 プール	6	7 おまいり	8	9
10	11 山の日	12	13 お盆	14 お盆	15 お盆	16
17	18	19 プール	20 ひまわり 誕生会	21	22 プール	23
24 31	25 おまいり	26 プール	27 そうめん 流し	28	29 プール 終了	30

夏はエアコンによって、眠っている間に体が冷えてお腹を壊したり、風邪を引いたりすることが多くなります。乳児の寝冷えへの対処法は大きく分けて2つ。まず一つ目は、お腹を冷やさないことです。二つ目は、寝る環境を整えることです。快適な室温は26°C、湿度は50%と言われています。寝冷え対策をしながら適切にエアコンを使って、健康的な体つくりをしていきましょう。

良いことと悪いことはどうやって教える？

☆しつけとは？

そもそも「しつけ」と「叱ること」は違うものです。しつけとは、「できないことを叱る」事ではなく、「生活の動作や礼儀作法、規則、規範等を教える」ことです。「〇〇したらダメ」ではなく、「〇〇しようね」と教えていくのが、しつけです。又、その場だけ言い聞かせればよいわけではなく、本来の目的は、子どもが社会で生きていく上で「自分自身で判断して行動する力」を身につける事です。きつく叱って単に言うことを聞かせるだけでは、この力は育ちません。

★力によるしつけ

頭ごなしに叱ったり、力によって子供の行動を制するしつけ。→子どもは「怖いから」やめるが、「怖い人」がいないとやってしまう態度になる。

★愛情の除去によるしつけ

良いことをした時は「あなた大好き」と喜び、悪い事をしたときは「そんなことをする子は嫌い」というような愛情や承認、サポートを与えない方法。「親から見捨てられるのでは…」という思いが生まれてしまう。➡親に好かれようと、その場では言うことを聞くが、親の顔色を見て動くようになる。

★説明的・誘導的なしつけ

守らないと、そのような困った事態が起きるか、なぜそうすることが必要なのかと、子どもが理解できるように繰り返して説明するしつけ→繰り返し教えてもらううちに、心の中にしっかりと刻み込まれていき、やがて、子どものやさしさや思いやりを育むことにもつながります。



・利用者の意見・要望等による相談解決

先月は、利用者による意見・要望等の相談、苦情はありませんでした。

家庭内の事故を防ごう

誤飲の可能性がある小さな物は、飲み込んでしまうだけではなく、鼻や耳の中に詰め込んでしまうこともあります。たばこやボタン電池、薬品、アクセサリーなどは、子どもの目の高さで誤飲などの危険がないかどうか確認しましょう。また、保温中の給湯ポットや使用中のヘアーアイロンなどは、重症のやけどをする可能性がありますので、扱いには十分に気をつけましょう。



熱中症に気をつけましょう！

熱中症は炎天下にだけではなく、湿度の高い室内でも起こります。通気性の良い服を着せ、こまめに水分を与え、外出時にはきちんと帽子をかぶりましょう。体調に変化に気を付け、暑い夏を健康に乗り切りましょう！！